

設 立 趣 旨

霧島山の周辺では、その火山活動により自然の多様性が生まれ、それを元に歴史、文化が育まれてきました。これらの貴重な財産は、これまで地域住民や自治体によって守られたり受け継がれたりしてきました。近年、農業や畜産、観光を主体とする地域産業は、従事者の高齢化や後継人不足により、これらの重要な産業を継承していくことが困難となっています。また、新燃岳で2011年に発生した噴火をはじめとする活火山の影響による農産物への被害や観光客の減少が地域の大きな課題となっています。これらの地域が抱える課題を解決すべく、地域住民と行政、専門家等が連携し、地域が活性化する仕組みを取り入れることが必要と考えています。私たちは、ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)の事業のひとつであるジオパークの理念を取り入れながら、地域情報の発信や住民参加型のイベントを開催してきました。今後、地質遺産を生かした教育や観光、歴史や文化の伝承、防災・減災への意識向上やスキルアップ、地域住民との交流、人材育成の促進やインバウンド対応等、産学官民連携によるネットワークを構築して地域とともに活動できる組織づくりを目指します。さらに、会の社会的役割を明確にし、活動を強固にするとともに持続性、永続性を確保し、ジオパークの推進と地域の活性化に寄与することを目的として特定非営利活動法人霧島ジオパーク友の会を設立します。